

2018年3月期第2四半期 決算補足資料

2017年11月8日
株式会社ウィルグループ（東証一部 6089）



I .第2四半期実績

II .通期業績予想及び配当予想

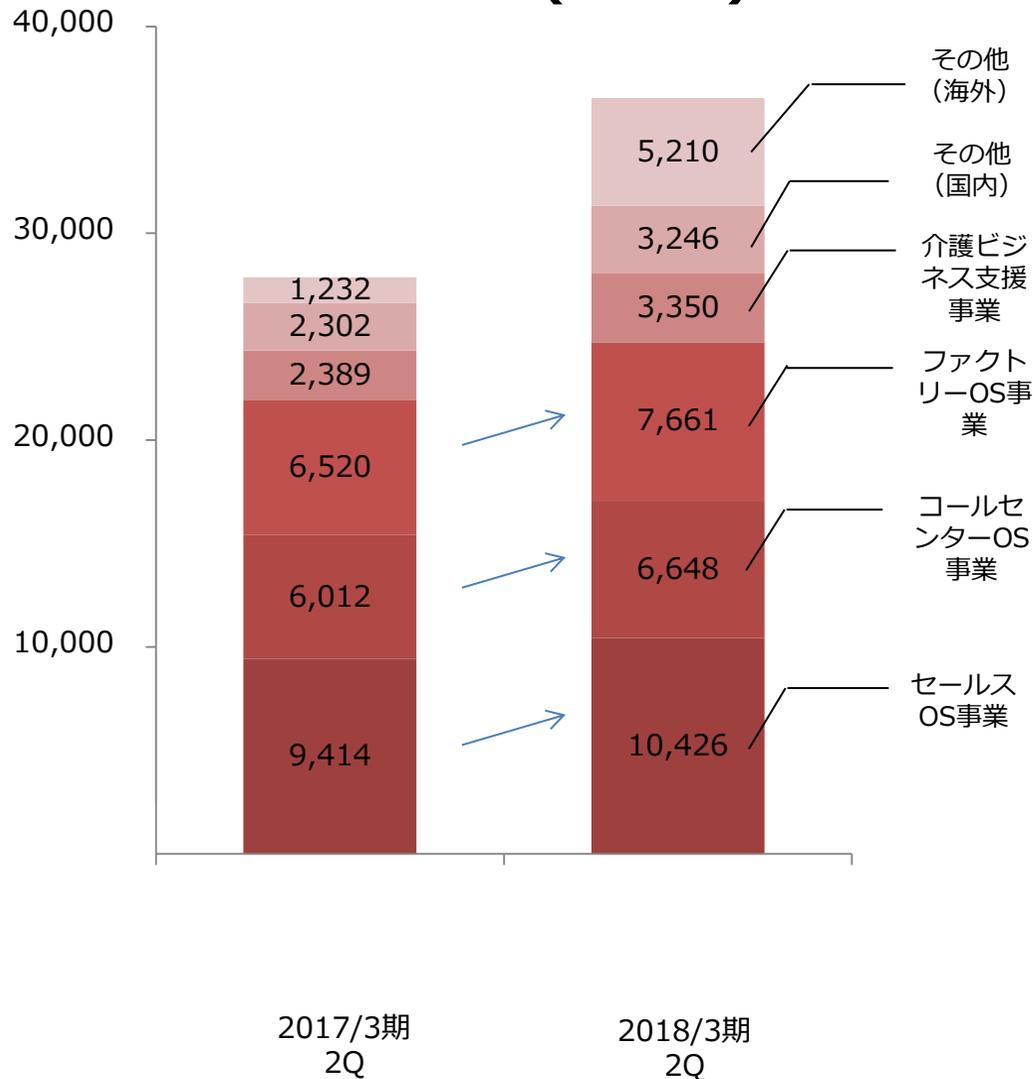
III .第2四半期トピックス

I . 第2四半期実績

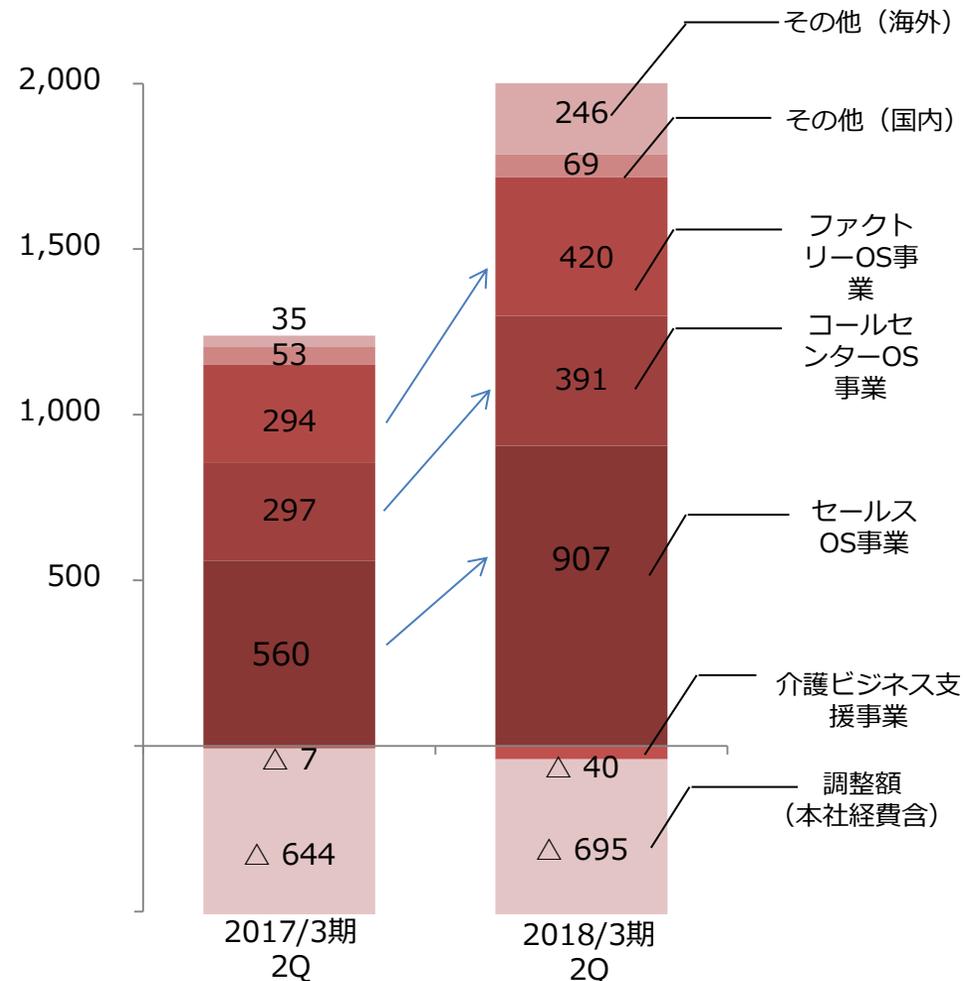
国内主力事業、海外の事業とも堅調に推移し、増収増益

単位：百万円	2017年3月期 2Q	2018年3月期 2Q	増減	増減率	修正 業績予想	増減	達成率
売上高	27,872	36,543	+8,670	31.1%	36,500	+43	100.1%
売上総利益 (売上総利益率)	5,305 (19.0%)	7,532 (20.6%)	+2,227	42.0%	-	-	-
営業利益 (営業利益率)	591 (2.1%)	1,299 (3.6%)	+708	119.7%	1,230	+69	105.7%
経常利益	594	1,299	+705	118.8%	1,230	+69	105.7%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	286	651	+365	127.6%	570	+81	114.4%
EBITDA	780	1,557	+777	99.7%	-	-	-
		従業員数：1,634人 (前期末比：394人増)				フィールドサポーター：384人 (前期末比：46人増)	

売上高(百万円)



営業利益(百万円)



■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	9,414	10,426	+1,012	+10.8%
セグメント利益	560	907	+347	+61.9%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	4,595	4,818	5,277	5,380
18/3期	5,231	5,194	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	211	349	419	510
18/3期	468	438	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

● 売上高 増収

- ・ (株)セントメディアにおいて、通信業界での請負案件の増加、アパレル業界での派遣売上の増加、(株)クリエイティブバンクにおいても、大手IT関連企業の受注案件増加により増収

● セグメント利益 増益

- ・ (株)セントメディアにおいて、既存取引先との契約条件の見直し、業務請負案件の受注の拡大により増益

■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	6,012	6,648	+635	+10.6%
セグメント利益	297	391	+93	+31.4%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	2,851	3,160	3,187	3,152
18/3期	3,207	3,440	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	120	177	173	228
18/3期	171	220	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

● 売上高 増収

- ・ 近年のスマートフォン市場の急速な拡大に伴うアフターサービスの需要を背景として、操作説明を行うオペレータ等の増員需要の他、BPO※市場、金融業界等における案件拡大により増収

● セグメント利益 増益

- ・ 売上高の増加及び営業生産性の向上により増益

※企業の業務プロセスの一部を継続的に外部の企業に委託すること

■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	6,520	7,661	+1,140	+17.5%
セグメント利益	294	420	+125	+42.6%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	3,157	3,363	3,554	3,622
18/3期	3,770	3,891	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	143	151	188	236
18/3期	208	211	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

● 売上高 増収

- 惣菜、コンビニエンスストア向けスイーツ、弁当の中食等の需要が堅調に推移するなか、食品製造業を中心とする取引拡大、営業展開地域の拡大、新規顧客の開拓により増収

● セグメント利益 増益

- 営業展開地域の拡大（前期末比：+2拠点）に伴い人件費等が増加するも、増収、売上高総利益率の改善により増益

■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	2,389	3,350	+960	+40.2%
セグメント利益	△7	△40	△33	-

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	1,102	1,287	1,377	1,477
18/3期	1,588	1,761	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	△31	24	19	68
18/3期	△46	6	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

● 売上高 **増収**

- ・ 積極的な拠点展開（前期末比+ 5 拠点）、介護施設の開拓により拡大。また、介護業界向けのストレスチェック等のサービスも順調に拡大

● セグメント利益 **減益**

- ・ 拠点新設費用、営業体制の強化による人件費等の先行投資が増加したことにより減益

■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	3,535	8,456	+4,920	+139.2%
セグメント利益	89	315	+225	+251.9%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	1,712	1,823	2,028	3,669
18/3期	3,952	4,504	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	4	85	24	124
18/3期	80	234	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

P10～P11で国内と海外に分けて詳述しております。

■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	2,302	3,246	+943	+41.0%
セグメント利益	53	69	+15	+28.5%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	1,110	1,191	1,181	1,641
18/3期	1,576	1,669	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	△14	68	20	65
18/3期	19	49	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

● 売上高 増収

- ・ オフィス等への人材派遣は、営業体制の強化に注力し順調に拡大
- ・ ALT派遣は、引き続き多くの自治体で英語教育充実への関心が高く、既存案件の継続受注、新規案件獲得により拡大
- ・ インターネット、IoT分野における人材紹介は、近年のIPOブームを背景としたインターネット・IoTベンチャーにおける幹部人材の需要の高まりを受け、順調に拡大
- ・ 保育士の派遣・紹介サービスも順調に拡大

● セグメント利益 増益

- ・ インターネット、IoT分野における人材紹介が順調に拡大したことにより増益

■ 前年同期比

単位：百万円	17/3期 2Q	18/3期 2Q	増減	増減率
売上高	1,232	5,210	+3,977	+322.6%
セグメント利益	35	246	+210	+586.4%

■ 売上高（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	601	631	847	2,028
18/3期	2,368	2,841	-	-

■ セグメント利益（会計期間）

単位：百万円	1Q	2Q	3Q	4Q
17/3期	19	16	3	58
18/3期	61	185	-	-

■ 18/3期 第2Q業績の概況

● 売上高 増収

- ・ Asia Recruit Holdings Sdn.Bhd.の連結子会社化（2016年6月）、Ethos Corporation Pty.Ltd.他2社の連結子会社化（2017年1月）が当期首より業績寄与したことにより順調に拡大。

● セグメント利益 増益

- ・ 事業規模の拡大により増益

単位：百万円	2017年 3月末	2017年 9月末	増減
流動資産	14,361	18,805	+4,443
固定資産	2,939	3,707	+768
資産合計	17,300	22,513	+5,212
流動負債	9,950	11,612	+1,661
固定負債	2,331	2,228	△103
負債合計	12,282	13,840	+1,558
純資産合計	5,018	8,672	+3,654
負債純資産合計	17,300	22,513	+5,212

■ 増減の主な要因

● 資産

- ・ 現金及び預金 +4,046百万円
- ・ 受取手形及び売掛金 +180百万円
- ・ 有形固定資産 +367百万円
- ・ 無形固定資産 +227百万円
- ・ 投資その他資産 +174百万円

● 負債

- ・ 短期借入金 △400百万円
- ・ 未払金 +512百万円
- ・ 未払費用 +517百万円
- ・ 未払消費税等 +296百万円
- ・ その他 +544百万円
- ・ 長期借入金 △127百万円

● 純資産

- ・ 資本金 +1,315百万円
- ・ 資本剰余金 +1,545百万円
- ・ 利益剰余金 +394百万円
- ・ 自己株式 △314百万円

単位：百万円	2017/3期 第2Q累計	2018/3期 第2Q累計
営業活動による キャッシュ・フロー	△763	2,763
投資活動による キャッシュ・フロー	△507	△ 808
財務活動による キャッシュ・フロー	1,776	1,965
現金及び現金同等物 に係る換算差額	△52	41
現金及び現金同等物 の増減額	453	3,960
現金及び現金同等物 の期末残高	3,203	7,587

■ 主な内訳

● 営業CF

- ・ 税金等調整前当期純利益 +1,286百万円
- ・ 未払金の増加 +405百万円
- ・ 未払費用の増加 +471百万円
- ・ 預り金の増加 +480百万円
- ・ 未払い消費税等の増加 +251百万円

● 投資CF

- ・ 有形固定資産の取得 △167百万円
- ・ 無形固定資産の取得 △128百万円
- ・ 投資有価証券の取得 △122百万円
- ・ 連結の範囲の変更を
伴う子会社株式取得 △335百万円

● 財務CF

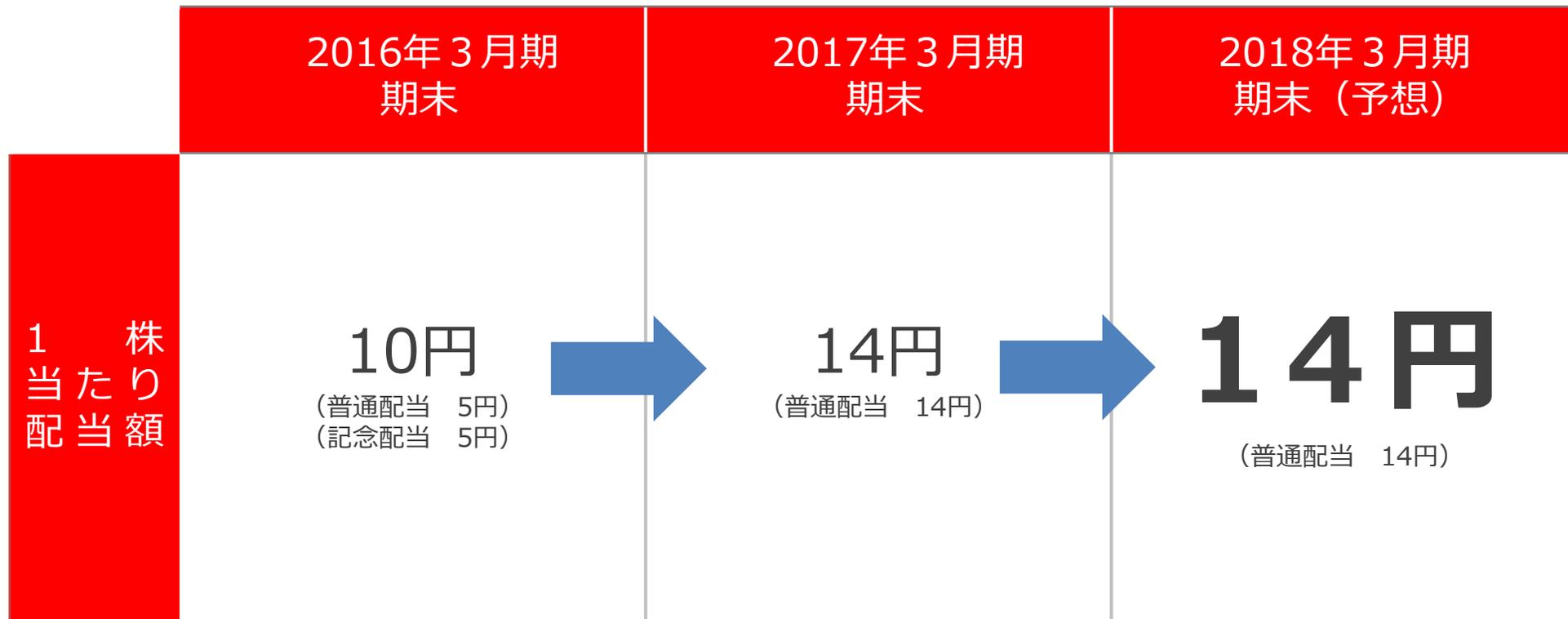
- ・ 短期借入金の純増減額 △401百万円
- ・ 配当金の支払い △257百万円
- ・ 長期借入金の返済 △403百万円
- ・ 自己株式の処分による収入 +571百万円
- ・ 株式の発行による収入 +2,606百万円

Ⅱ. 通期業績予想及び配当予想

下期は、上期未消化予算の消化を計画しているため、 当初予想を据置

単位：百万円	2017年3月期 (実績)	2018年3月期 (業績予想)	増減	増減率
売上高	60,599	75,000	+14,400	23.8%
セールスOS事業	20,071	21,800	+1,728	8.6%
コールセンターOS事業	12,352	13,900	+1,547	12.5%
ファクトリーOS事業	13,697	16,900	+3,202	23.4%
介護ビジネス支援事業	5,244	8,000	+2,755	52.5%
その他の事業	9,234	14,400	+5,165	55.9%
うち国内	5,125	7,000	+1,874	36.6%
うち海外	4,109	7,400	+3,290	80.1%
営業利益 (営業利益率)	1,963 (3.2%)	2,250 (3.0%)	+286	14.6%
経常利益	1,980	2,250	+269	13.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,011	1,100	+88	8.8%
EBITDA	2,375	2,790	+414	17.4%

現時点では据置で予想。今後の業績進捗に応じて検討



当社は、2016年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。2016年3月期期末につきましては、当該株式分割が、2016年3月期期首に行われたと仮定して1株当たり配当額を算定しております。

Ⅲ.第2四半期トピックス

福島県を中心に人材派遣・業務請負事業を展開しているリトルシーズサービスの全株式取得（2017年9月）

【会社概要】

会社名	: 株式会社リトルシーズサービス
本社	: 福島県
事業内容	: 人材派遣・業務請負
売上高	: 1,357百万円（2016年9月期）
営業利益	: 80百万円（2016年9月期）
当期純利益	: 36百万円（2016年9月期）
取得価格	: 545百万円





WILL GROUP

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ IRに関するお問い合わせ先

株式会社 ウィルグループ 経営企画部

TEL : 03-6859-8880 Mail : ir@willgroup.co.jp